

## 記載例（土石の堆積）

様式第十六

### 【共通事項】

面積、高さ、土量については  
小数第二位を四捨五入し、小  
数第一位まで記入してください

### 土石の堆積に関する工事の届出書

令和7年 5月23日

長崎県知事 大石 賢吾 様

工事主 住所 ○○市○○町○丁目○番○号  
氏名 盛土 一郎

宅地造成及び特定盛土等規制法 **{第21条第1項}** の規定により、下記の工事に  
**{第40条第1項}** について届け出ます。

どちらかを選択

記

1 工事施行者住所氏名	○○市○○町○丁目○番○号 ○○建設株式会社 代表取締役 切土 二郎
2 (代表地点の緯度経度)	○○市○○町字○○ △△番及び△△番 (緯度： 32 度 45 分 00.2 秒、 経度： 129 度 52 分 07.1 秒)
3 工事をしている土地の面積	11,222.3 平方メートル
4 土石の堆積の最大堆積高さ	5.5 メートル
5 土石の堆積を行う土地の面積	5,555.5 平方メートル
6 土石の堆積の最大堆積土量	10,000.0 立法メートル
7 工事着手年月	令和7年(2025年) 3月 1日
8 工事完了予定年月日	【記入例】①令和12年(2030年)3月31日 ②令和12年(2030年)3月頃 ③事業継続の間 ④次の土砂搬出先が決定するまでの間 等
9 工事の進捗状況	【記入例】①ストックヤードとして運営中であり 許容量全体の30%を使用中 ②工事に伴う一時仮置き場として使用中 であり、高さ1.0m、面積1,000m <sup>2</sup> まで 堆積済み 等

[注意]

- 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従つて測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

「工事着手」とは、請負契約の締結又はそれに基づく労働者の雇入れ、若しくは資材の搬入の段階ではなく、工事現場において、設計図書等と照合して行う最初のくい打ち等の土地の形質変更が行われた時点をいいます。

工事の請負契約の注文者、又は請負契約にないで自らその工事を施工する者を記入してください。

法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

工事の請負人、又は請負契約によらないで自らその工事を施工する者を記載してください。

・申請地内の土地は、地番までその全てを記載してください。  
・代表地点の経度緯度(世界測地系)は申請地の中心地點を基準とし、「秒」について位置を正確に表すために小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで記入してください。  
【参考】国土地理院「経度、緯度の換算」

届出に係る土地の総面積。土石の堆積を行わない部分や法面も含めた面積

最大堆積高さは、現況地盤面と造成後の地盤面の差が最大となる箇所の高さを記入してください。

西暦も併記してください。

土地利用の目的及び提出時点での進捗状況が判るよう記載してください。